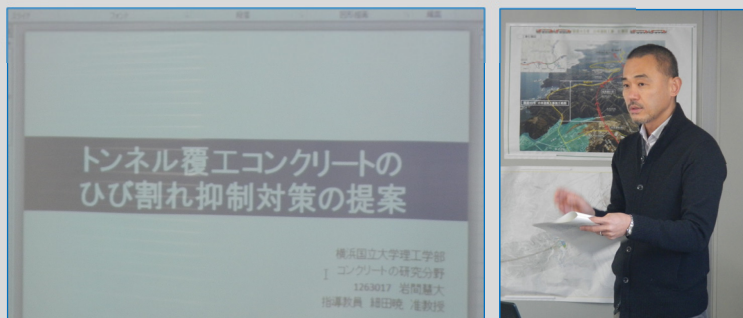


品質向上の取組み

トンネル覆工コンクリートの品質向上の勉強会を開催しました。～横浜国立大学 細田准教授から研究成果の講話（3月4日）～

東北地方の国道等の道路施設では、高度成長期に多くのトンネルや橋梁が造られて来ました。今後これらの施設が急速に高齢化が進行し、計画的に修繕を行わなければ、将来大きな負担が生じると言われています。現在建設中の三陸沿岸道路では、トンネルや橋梁等の割合が高い事もあり上記課題の解決に向けて、より良い品質で長持ち（長寿命化）する道路施設を確保するため、発注者と受注者がコンクリートの品質や施工方法の勉強をしながら道路造りを進めています。



トンネル覆工コンクリートの研究報告

講師：細田 准教授

コンクリートの弱点とされる部分の点検結果の分析と、改善対応や成果等の講話を受けています。



熱心に聴講する参加者（発注者・受注者）

■東北地域の道路トンネルは約1,000本です。高度経済成長期に集中して建設されたため、建設後50年以上の割合は、現在10%ですが、10年後には18%、20年後には38%に急増します。

■東北地域の道路橋(15m以上)は約2.2万橋ありますが、高度経済成長期に集中して建設されたため、建設後50年以上の割合は、現在21%ですが、10年後には35%、20年後には59%に急増します。

東北地方の国道等の道路施設の老朽化の現状

(三陸国道事務所ホームページ「道路施設の老朽化対策」より)

田老岩泉道路 工事箇所一覧

(注：構造物名称等は「仮称」です)

工事名	受注者(電話番号)	主な工事内容	備考
① 向新田地区道路改良工事	小野新建設(株) (0193-87-5215)	切土、盛土、法面工、函渠工、田老北1号-こ道橋(下部工)	3/15 完成
② 国道45号 摂待道路工事	大成・銭高・東コン特定建設工事 共同企業体 (0193-77-5127)	摂待第1トンネル、摂待第2トンネル、摂待大橋、下摂待橋	
③ 国道45号 小本道路工事	西松建設(株) (0194-28-3702)	新小本トンネル、新小本大橋(下部工)、切土、盛土	3/29 完成予定
④ 国道45号 新小本大橋上部工工事	㈱東京鉄骨橋梁 (0194-32-3480)	新小本大橋(上部工)、新小成橋(上部工)	
⑤ 国道45号 岩泉地区道路工事	東亜建設工業㈱ (0194-32-3080)	地盤改良、盛土、小本高架橋(下部工)	
⑥ 小成地区道路改良工事	㈱新庄・鈴木・柴田組(現場事務所準備中)	切土、盛土、法面工、補強土壁工	4/2~
⑦ 小本地区道路改良工事	㈱吉田組(現場事務所準備中)	切土、盛土、法面工、函渠工、地盤改良工	3/31~

三陸国道事務所では、復興事業の促進を図るため、国内初の「事業促進PPP(※)」を導入しています。事業促進PPPとは、官民がパートナーを組み、双方の技術・経験を活かしながら効率的なマネジメントを行うことにより事業の促進を図るものです。「田老普代工区だより」は、三陸沿岸道路の宮古市田老から普代村間を担当する事業促進PPPが、事業者と住民の皆様とのコミュニケーションツールとしてお届けします。

※PPP：Public Private Partnership  
官民連携・公民協働の意

発行：国土交通省 三陸国道事務所 三陸沿岸道路事業促進チーム 田老普代工区 〒027-0029 宮古市藤の川4-1 国土交通省三陸国道事務所 東庁舎2-1  
TEL 0193-71-2010  
URL http://54.251.44.45/pphp/tohoku/taroufudai.html

田老普代工区だより

Taro-Fudai

田老岩泉道路

宮古市田老

岩泉町

田野畑村

普代村

岩泉町文教施設の開校前に工事安全説明会を開催

～小本小・中学校、小本こども園の通学(通園)路の安全確保～

三陸沿岸道路の岩泉龍泉洞インター付近では、平成29年度開通目標に向けて建設工事が最盛期を迎えています。東日本大震災の影響を受けて仮校舎で通学・勉強してきた岩泉町立小本小・中学校の子ども達が、新校舎開校による新しい通学路での工事車両との安全確保を図るため、学校関係者や保護者の方々と交えた工事安全説明会を2月16日に開催しました。また、小本こども園についてはこの会に先立ち、工事説明会を昨年12月8日に行いました。



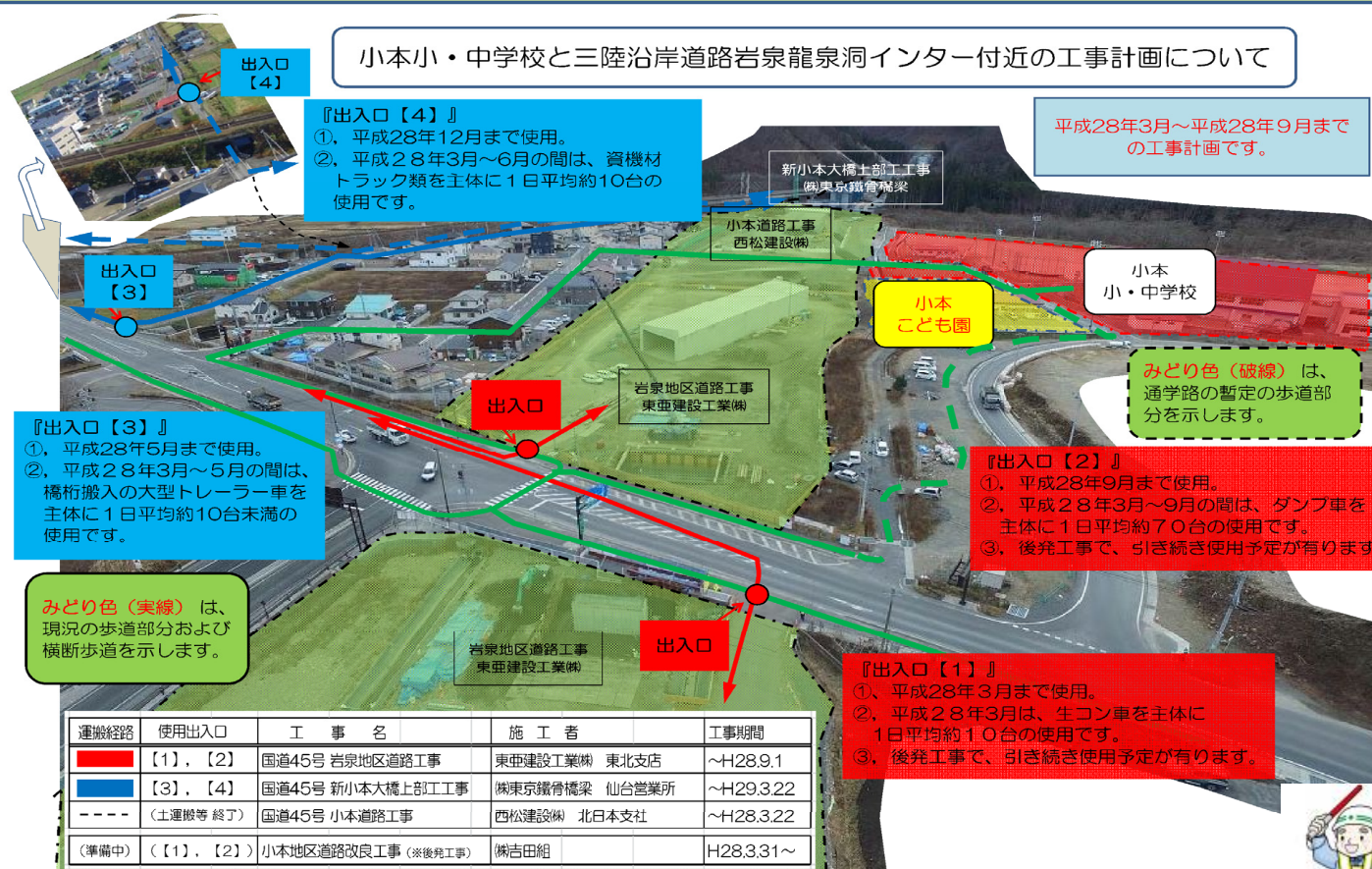
通学路の工事説明会の状況です

工事説明会の中では、誘導員の配置や車両の安全走行等に活発なご意見ご要望を頂きました。工事関係者はこの説明会を踏まえて、子ども達が新しい校舎への通学路や震災以来の徒歩通学などの環境変化に対して、十分に注意を払い安全確保を図って参ります。



三陸沿岸道路田老岩泉工区の工事車両は、『黄色』のゼッケンを付け、他の工事車両と識別しています。

小本小・中学校と三陸沿岸道路岩泉龍泉洞インター付近の工事計画について





# 三陸沿岸道路 田老岩泉道路 工事状況

【平成28年3月現在】

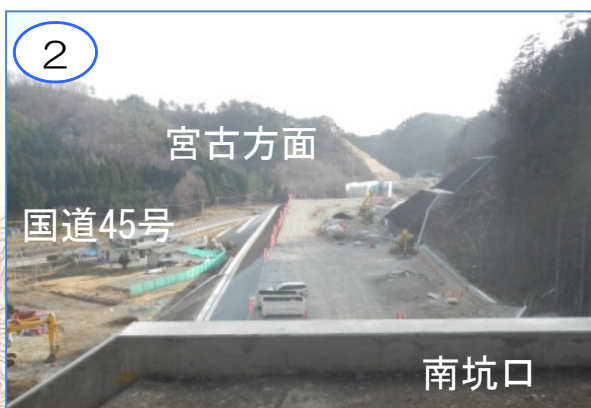
②、摂待道路工事  
施工:大成・銭高・東コン 特定JV

③、小本道路工事 施工:西松建設(株)

⑤、岩泉地区道路工事 施工:東亜建設工業(株)



(仮称)摂待第2トンネル南側は3月6日現在211m進行しました。北側の掘削は686mまで進み、南側・北側合計では897m(51%)の進捗です。

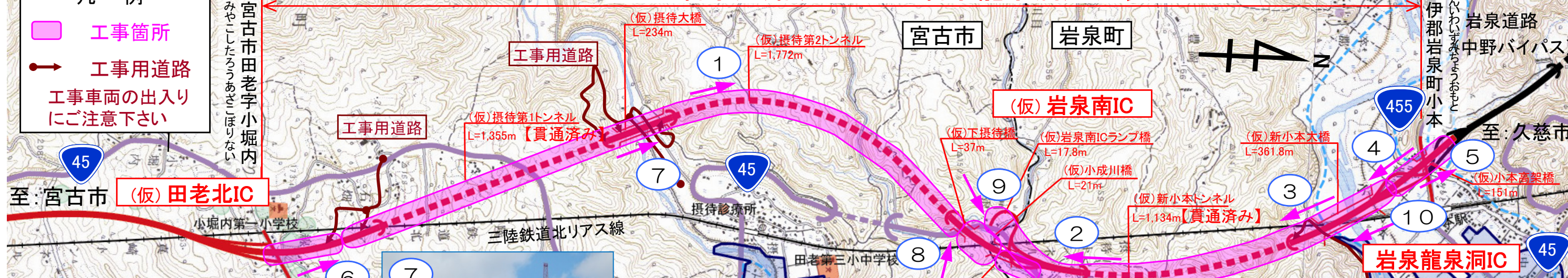


(仮称)新小本トンネル南坑口側および北坑口側では、盛土工事と法面工事の仕上げ段階に入っています。

岩泉龍泉洞インター付近では、(仮称)小本高架橋の土台(橋台・橋脚)造りを進めています。

- 凡例
- 工事箇所
  - 工事用道路  
工事車両の出入りにご注意ください

## 田老岩泉道路(田老北～岩泉龍泉洞) 延長6km



深い沢部に高さ約25mの盛り土を行い、盛土・法面工事の完成間近の状況です。

①、向新田地区道路改良工事  
施工:小野新建設(株)



(仮称)摂待大橋(長さ234m)を支えるP2橋脚工事(高さ50m)を進めています。

②、摂待道路工事 施工:大成・銭高・東コン 特定JV



国道45号を跨ぐ(仮称)下摂待橋(長さ37m)では、橋桁架設を終え吊り足場で防護した中で上部工(床版)工事を進めています。



(仮称)新小成橋(長さ114m)では、上部工(床版)が完了し、吊り足場を解体中です。国道45号を跨ぐ部分は国道の片側交互通行規制を行い、吊り足場の解体を行います。

④、新小本大橋上部工工事 施工:(株)東京鉄骨橋梁



(仮称)新小本大橋(長さ362m)では、大型クレーンを使用して小本川を渡る橋桁を架ける工事を進めています。